



空の下には、暮らしがある。

笑っている人、泣いている人、怒っている人。
目には見えないけれど、しっかりと見送っていきたい。
この空の下には、たくさんの暮らしがあることを。
そのひとつひとつに、かけがえない時間が流れていることを。
化学は、どこまで人にやさしくなるのだろうか。

人、社会、地球のための化学へ。

東ソー株式会社 東京都港区芝3丁目8番2号 〒105-8623 TEL 03(5427)5103 (広報室) ホームページ <http://www.tosoh.co.jp>

●主な事業分野／オレフィン事業 ポリマー事業 化学品事業 セメント事業 有機化成品事業 バイオサイエンス事業 高機能材料事業



写真の棚田は、クミアイ化学工業が賛助会員として支援する静岡県菊川市のせんがも棚田です。

いのちと自然を守り育てること

私たちの変わらぬ永遠のテーマです。

クミアイ化学工業は、「いのちと自然を守り育てる」のテーマのもと、地球規模の問題である「食糧の確保」および「環境の保全」に貢献できる企業を目指して、日々挑戦をしております。

安心・安全な農業生産に寄与し、豊かな自然環境を未来の世代に残すため、私たちは行動しております。

代表取締役社長 石原英助

クミアイ化学工業株式会社 本社：〒110-8782 東京都台東区池之端1-4-26 03-3822-5036 <http://www.kumiai-chem.co.jp>

自然に学び自然を守る



化学産業の新たな成長基盤へ 農業・農薬



三菱化学がローンソファーム秋田に納入した閉鎖型植物工場

農業を第3の柱に 原体を海外拡販

「フード&パッケージ（農業・食品包装）」をモビリティ（自動車向け化学品）、ヘルスケアに続く第3の柱に育てる。4月に三井化学の社長に就任した淡輪敏氏は16年度までの3カ年中期経営計画の特徴をこう説明する。フード&パッケージで20年度に売上高1000億円、営業利益200億円を目指す計画だ。計画の力基を握るのは農業原体の海外拡販だ。田畑や果樹園向け殺虫剤「ジノテフラン」はインド、中国に続き、ブラジル、化学大手BASFに供与した。世界最大の化学企業であるBASFの開発力や販売網を生かす。両社による共同開発で16年の日本を皮切りに世界各国で登録申請を行う。クミアイ化学工業は「いのちと自然を守り育てる」の企業理念のもと、地球規模の問題である食糧の確保や、環境の保全に貢献できる企業を目指している。安心・安全な農業生産に寄与し、豊かな自然環境を未来の世代に残すため、私たちは行動しております。

植物工場を拡販 研究開発を強化

発光ダイオード（LED）や水耕栽培システムを使った閉鎖型植物工場を拡販に向けた動きも活発化している。三菱化学は神奈川県小田原市にLEDや水耕栽培システムを使った閉鎖型植物工場の研究開発設備を新設した。LED光の波長をはじめとする環境を調整して新たな栽培手法を実証するほか、新規顧客を対象に栽培指導を行う。山口大学、MOET総合研究所（山口県宇部市）と植物工場に関する包括的連携協定を結ぶなど外部連携も強化し、15年度に50億円の売り上げを目指す。

市場拡大と高収益狙う

2013年度に売上高2兆2437億円（前年度比14・9%増）、営業利益1008億円（同2・2倍）となった住友化学、業績改善をけん引したのは健康・農業関連事業だ。売上高3270億円（同24・5%増）、営業利益382億円（同45・2%増）と、医薬品事業とともに売上高営業利益率11%超を記録した。



生産能力を増強する住友化学大分工場のフルミオキサジン製造設備

住友化学は殺虫剤を種子にコーティングして疫病を防ぐ種子処理といった農業周辺分野の事業拡大を進める。7月には米国で大豆向け種子処理用農業「インテグロ」システムを発売した。種子処理用農業は種子に農業を皮膜することで農業の散布回数や散布量を減らし、農作業を省力化。大規模農業化が進む米国や南米での需要増を取り込み、15年度に健康・農業関連事業で売上高3500億円、営業利益450億円を目指す。

総合化学各社が新たな成長基盤としてヘルスケア（医療関連）とともに力を入れるのが農業・農薬分野だ。両分野で共通するのが、景気に左右されず安定収益が見込めること。中国メーカーの過剰生産で汎用化学品の採算悪化が長期化する中、食料増産で市場拡大と高収益が期待できる農業・農薬事業を拡充し、国際競争に打ち勝つ。

3大生産国の米国、ブラジル、アルゼンチンで拡販に成功した。世界の大豆生産の8割を占める3カ国で成功した理由はモンサントの大豆用除草剤が効きにくい雑草を駆除できること。今後も3カ国を中心に需要増が見込めるため、同除草剤を生産する大分工場（大分市）の生産能力を15年までに現状比5割増にする。



研究・企画・開発提案型商社です。

より健やかに美しくありたい、人々のそんな永遠の願いをかなえるために。創業以来、化粧品原料を中心に「美と健康」の分野でさまざまな提案をしてきました。そしてこれからも、時代のニーズをとらえた新しい価値を創造していくためにビジネスフィールドの拡大に取組み「美と健康」に貢献し続ける企業としてこれからもチャレンジし続けます。

岩瀬コスファ株式会社
<http://www.cosfa.co.jp>



より健やかに、美しく。

VAISALA

業界トップクラスの温湿度センサで
モニタリングの自動化と
運用コスト低減が実現します

研究開発

■ インキュベーター用CO₂ブローブ GMP231
+180℃までの高温滅菌に耐性があり、ブローブを取り外さずに滅菌が実行でき、クロスコンタミネーションのリスクを低減した、滅菌環境を維持

製造工程

■ 過酸化水素滅菌での湿度計測ソリューション HMD110シリーズ
過酸化水素滅菌にも対応可能なセンサにより、計測器本体も滅菌可能でクロスコンタミネーションの防止とメンテナンス軽減に！

GDP

■ コールドチェーンロガー CCL100
CCL100 輸送中の製品管理に

■ 保管庫のマッピングバリデーションサービス
バリデーションサービスの技術者が、調査対象のエリア、部屋、またはチャンバーにおけるデータを収集解析し、ホットスポットやコールドスポットを特定し、保管エリアでの負荷試験を実施します。

GMP/GDP

ヴァイスアラ環境モニタリングシステムをベースに、トータルなモニタリングが構築できます

- 業界トップクラスの湿度温度センサと機能性に優れたソフトウェアで構築
- データバックアップ機能、トータルソリューション、国際基準に準拠可能
- 現場の効率化：フレキシブルなアラーム機能で夜間/休日でも効率よく管理

開催決定！

- 9/3(水) GDPエキスパートセミナー(富山)
- 9/25(木) 過酸化水素(VHP)滅菌での湿度計測ソリューション ウェブセミナー
- 10/7(火)(東京)、10/9(木)(富山)、10/10(金)(大阪)：GDPセミナー

<http://www.vaisala.co.jp/lifescience> セミナー詳細・登録はこちら <http://www.vaisala.co.jp/seminar>

お問い合わせ forms.vaisala.com/webcontactjp

VAISALA